

■平成 26 年度をふりかえって

大和市民活動センター(以下、「センター」と記)は「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」第 9 条に規定された「協働の拠点」と位置づけられ、ここに集う市民活動団体が共に育つ「共育(ともいく)」をコンセプトにつながり場の場づくりを行ってきた。

平成 26 年度「センター」が展開してきた事業の中から特筆すべき事項を以下、列記する。

- ・センター開設10年を迎え、11月22日(土)に記念交流会「課題は未来につながる」～これからの10年を考える～を開催した。第1部では開設までと10年を振り返り、第2部では自己紹介で団体の課題を挙げてもらい全員で話し合った。第3部の茶話会では懐かしい人との再会や、お互いの活動についての話でおおいに盛り上がった。
- ・大和市民活動センターの10年の歩みを10枚のパネルに仕立て、市役所ロビーをスタートに渋谷学習センター(IKOZA)、桜丘学習センターを巡回し、市民に大和市の市民活動をアピールした。
- ・広報紙「あの手この手」に毎月テーマを決め「10年のあゆみ」を挟み込み、10年を振り返った。
- ・SNS(Facebook)による広報を開始し、情報発信力を強化することができた。
- ・「登録団体ボランティア情報」を改訂し、ボランティア相談に役立てた。
- ・市民活動課と協働で「出張!ボランティア総合案内所」をイオンモール大和で開催し、登録団体の協力を得て、ボランティア希望者の相談に対応した。
- ・市民活動課と共に、ボランティアを受け入れている市役所の部署、大和市社会福祉協議会等との「ボランティアに関する意見・情報交換会」を開催することができた。
- ・スタッフが外部研修で学んだことを「10周年記念交流会」「共育セミナー」の場で、登録団体と共有した。
- ・「市民活動推進補助金」に関しては、相談・企画書受付・協議と市民活動課と協働し、市民活動団体を支援した。
- ・神奈川県下の中間支援組織と認定NPO法人イーパーツの「リユースPC寄贈プログラム」に参加し、センター登録の6団体に12台のPCを寄贈した。第11回の寄贈式は大和市中で開催し、県下の19団体、9市の支援センターが集まり、大和らしい“おもてなし”と交流ができた。
- ・8月25日(月)～29日(金)までの5日間、相模女子大学のインターンシップ生3名を受け入れ、大学との連携が図れた。大学生は大和市の協働・市民活動の現場を経験し、視野を広げた。

■事業の実施状況

平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月

4 月	1 日 (火) 広報紙「あの手この手」81 号、2013 年ふりかえり号、 10 年のあゆみ第 1 号発行 FM やまと「やまとっこ☆みつけた」第 207 回放送 1 5 日 (火) FM やまと「やまとっこ☆みつけた」第 208 回放送 ニューズレターVol. 111 配信
-----	--

	<p>25日(金) 協働事業・補助金事業報告会</p> <p>29日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第209回放送</p>
5月	<p>1日(木) 広報紙「あの手この手」82号、10年のあゆみ第2号発行</p> <p>6日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第210回放送</p> <p>15日(木) ニュースレターVol.112 配信</p> <p>20日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第211回放送</p> <p>31日(土) 第63回共育セミナー開催</p>
6月	<p>1日(日) 広報紙「あの手この手」83号、10年のあゆみ第3号発行</p> <p>6日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第212回放送</p> <p>16日(月) ニュースレターVol.113 配信</p> <p>17日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第213回放送</p>
7月	<p>1日(火) 広報誌「あの手この手」第74号、10年のあゆみ第4号発行 FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第214回放送</p> <p>5日(土) 協働事業等提案公開プレゼンテーション</p> <p>15日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第215回放送 ニュースレターVol.114 配信</p> <p>18日(金)・24日(木) 夏休み中高生のボランティア体験 「このゆびとまれっ！」オリエンテーション開催</p> <p>29日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第216回放送</p>
8月	<p>1日(金) 広報紙「あの手この手」85号、10年のあゆみ第5号発行</p> <p>5日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第217回放送</p> <p>15日(金) ニュースレターVol.115 配信</p> <p>19日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第218回放送</p> <p>25日(月)～29日(金) インターンシップ生受け入れ</p> <p>31日(日) 第10回イーパーツリユースPC寄贈式</p>
9月	<p>1日(月) 広報紙「あの手この手」86号、10年のあゆみ第6号発行</p> <p>2日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第219回放送</p> <p>15日(月) ニュースレターVol.116 配信</p> <p>16日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第220回放送</p> <p>30日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第221回放送</p>
10月	<p>1日(水) 広報紙「あの手この手」87号、10年のあゆみ第7号発行</p> <p>7日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第222回放送</p> <p>15日(水) ニュースレターVol.117 配信</p> <p>21日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第223回放送</p> <p>25日(土) ニュースレター臨時号配信</p>
11月	<p>1日(土) 広報紙「あの手この手」88号、10年のあゆみ第8号発行</p> <p>4日(火) FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第224回放送</p> <p>8日(土)・9日(日) カッコーフエスタ'14 ～活かそう ひろがりのわ～開催</p> <p>10日(月) ニュースレター臨時号配信</p>

	<p>17日（月）ニュースレターVol.118 配信</p> <p>18日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第225回放送</p> <p>22日（土）10周年記念交流会（勤労福祉会館ホール）</p>
12月	<p>1日（月）広報紙「あの手この手」89号、10年のあゆみ第9号発行</p> <p>2日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第226回</p> <p>6日（土）第64回共育セミナー開催</p> <p>17日（水）ニュースレターVol.119 配信</p> <p>16日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第227回</p> <p>16日（火）～22日（月）10周年記念パネル巡回展（市役所ロビー）</p> <p>21日（日）災害ボランティアセンター立ち上げ研修</p> <p>27日（土）大掃除・交流会</p>
1月	<p>1日（木）広報紙「あの手この手」90号、10年のあゆみ第10号発行</p> <p>6日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第228回放送</p> <p>15日（木）ニュースレターVol.120 配信</p> <p>20日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第229回放送</p> <p>26日（月）ニュースレター臨時号配信</p> <p>28日（水）～31日（土）10周年パネル記念巡回展（IKOZA 渋谷学習センター）</p> <p>30日（金）出張！ボランティア総合案内所（イオンモール大和）</p>
2月	<p>1日（日）広報紙「あの手この手」91号、10年のあゆみ第11号発行</p> <p>3日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第230回放送</p> <p>3日（火）～7日（土）10周年パネル記念巡回展（桜丘学習センター）</p> <p>14日（土）ニュースレターVol.121 配信</p> <p>17日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第231回放送</p>
3月	<p>1日（日）広報紙「あの手この手」92号、10年のあゆみ第12号発行</p> <p>3日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第232回放送</p> <p>14日（土）第11回イーパーツリユースPC寄贈式</p> <p>15日（日）市民活動推進補助金公開プレゼンテーション</p> <p>14日（土）ニュースレターVol.122 配信</p> <p>17日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第233回放送</p> <p>18日（水）第65回共育セミナー開催</p> <p>31日（火）FMやまと「やまとっこ☆みつけた」第234回放送</p>

（1）市民活動に関する交流と共育の推進

○第9回市民活動団体交流まつり カッコフェスタ'14 ～活かそう！ひろがりのわ～

- 目的
- ・「センター」と登録団体の活動を多くの市民にアピールする場とする。
 - ・参加団体がイベントを介して交流し、つながり、活動の幅を広げる。

日時 2014年11月8日（土）・9日（日）10:00～16:00

場所 市民活動センター 及び 駐車場

内容 参加団体による「ワークショップ」他、出店や展示コーナーを通して市民活動をPRし、交流を広げる機会とする。

参加 団体数：18 来場・来館人数：2830（1日目：1640人、配布ビラ800枚）
（2日目：1190人、配布ビラ500枚）
ワークショップ参加：大和南京玉すだれ おりがみサークル 食のアトリエ
チームピースチャレンジャー デイサービス・ハッピー鶴間
やまと災害ボランティアネットワーク ナルク横浜
ピープウ・ラボ(おんがくサークルスマイル、アトリエピッピ)
大和市地域活性化実行委員会

成果 ・全員参加型セミナー「ワークショップ」によって、団体活動のみならず、市民活動や市民活動センターを知ってもらう機会になってきた。
・市民へのPRは勿論、参加団体同士の交流も積極的に行われた。

課題 コアメンバーによる「実行委員会」作りを今後も発掘し続けたい。

今後の方針 看板作り、レイアウト、配線や資料作りなど事務作業的なことはプログラム化されてきた。「ワークショップ」など中心に本来の企画に移行していきたい。
今回初めて大和市HP表紙にスクリーン広告(640×320)を載せた。HP、Facebook、「ニュースレター」など駆使して活動PRをしていきたい。

(2) 市民活動に関する情報の収集及び提供

目的 「センター」の活動や登録団体の情報、その他市民活動に関する情報を収集し、様々な方法で市民に提供する。

① 広報紙「あの手この手」の発行

発行部数 500部（登録団体のイベントチラシを「情報交差点」として同封）

配布先 市内公共施設、他市市民活動センター、登録団体・個人、配付希望者

実施 ・広報紙発行にあたって、輪番で担当。編集会議を開催し、毎月発行した。
・「センター」開設10周年に当たり、毎号に〈10年の歩み〉を挟み込んだ。

号数	発行日	主な記載内容
2013年度ふりかえり号	4月1日 81号に折込	p.1 69号⇒80号の表紙でふりかえり。 p.2～3 市民活動に関する5つの事業〈この1年〉①交流と共育の推進 ②情報収集及び提供 ③社会資源の創出および発信 ④相談や研修 ⑤施設および設備の提供、連続共育セミナーでふりかえり。 p.4 「大和市の」シリーズでふりかえり。
81号	4月1日	p.1 表紙絵：大澄剛さん、大和の駅シリーズ その7「桜ヶ丘駅」。 [拠点やまと] 会長の年度初め挨拶。「センター」のモットー。

		<p>p.2 2014年度協働事業提案の応募から結果発表までの日程。 第9回やまと国際交流フェスティバル、ボランティア見学会の報告。 市民活動推進補助金公開プレゼンテーションの報告。第9回かながわ イーパーツ・リユース PC 寄贈プログラムの報告。</p> <p>p.3 中高生夏のボランティア体験「このゆびとまれっ！」のボランティ ア受け入れ登録団体の募集案内。伝言板[相談日のお知らせ]。 第62回共育セミナー報告。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』]これから出演する団体のお 知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(1)環境保全。 「センター」のある日ある時。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第1号「協働事業」</p>
82号	5月1日	<p>p.1 表紙絵：大澄剛さん、大和の駅シリーズ その8「鶴間駅」。 大和駅シリーズを描き上げた大澄剛さんの感想。 「センター」のモットー。</p> <p>p.2～3 2014年度協働事業提案。2013年度市民活動推進補助金事業・協 働事業報告会。市民活動センター2014年度カレンダー。市民活動セ ンターの活用呼び掛け。相談日のお知らせ。第10回かながわイー パーツ・リユース PC 寄贈プログラムの案内。 第63回共育セミナーのお知らせ。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』]これから出演する団体のお 知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(2)災害救援。 「センター」のある日ある時。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第2号「団体交流」</p>
83号	6月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズ その1「雨情」。作者のメッセージ、デザインコンペの説明。 「センター」のモットー。10周年記念交流会開催のお知らせ。</p> <p>p.2 NPOは総会の季節(NPO法人WE21 ジャパン大和・NPO法人ひよどり) 市民活動の現場では…「コミュニケーション談」。「恋チュン」ラス トシーン撮影会。第10回かながわイーパーツリユース PC 寄贈プロ グラム応募案内。</p> <p>p.3 「このゆびとまれっ！」リエンテーション案内と、受け入れ団体の報告。 「センター」のある日ある時。伝言板[相談日のお知らせ]。 第63回共育セミナー報告。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』]これから出演する団体のお 知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(3)子どもの 健全育成。「センター」のある日ある時。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第3号「ボランティア」</p>
84号	7月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズ その2「どんどん、ひろがる」。作者のメッセージ、デザインコンペ</p>

		<p>の説明。「センター」のモットー。</p> <p>10周年記念交流会開催のお知らせ。</p> <p>p.2 「このゆびとまれっ！」受入れ団体・活動詳細。大和市民活動推進補助金事業の「大和市民地域活性化実行委員会」活動の様子。</p> <p>「センター」のある日ある時。第10回イーパーツリユースPC寄贈プログラム申込み申請受付のお知らせ。</p> <p>p.3 H26年度協働事業提案公開プレゼンテーションのお知らせ。</p> <p>登録団体活動だより（大和市民活動センター後援プログラム）。</p> <p>伝言板[相談日のお知らせ]。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』]これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(4)まちづくりの推進。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第4号「広報紙」</p>
85号	8月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズその3「黄昏」。作者のメッセージ、デザインコンペの説明。</p> <p>「センター」のモットー。10周年記念交流会開催のお知らせ。</p> <p>p.2 H26年度協働事業提案公開プレゼンテーションの報告。</p> <p>伝言板[相談日のお知らせ]。</p> <p>p.3 「このゆびとまれっ！」の活動始まる。「センター」のある日ある時。</p> <p>かながわボランティア活動補助金説明会のお知らせ。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』]これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(5)芸術文化の振興。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第5号「FM やまと」</p>
86号	9月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズその4「拡散する夢」。作者のメッセージ、デザインコンペの説明。</p> <p>「センター」のモットー。10周年記念交流会開催のお知らせ。</p> <p>p.2~3 「このゆびとまれっ！」2014年感想特集。H27年4月スタート協働事業の継続3事業。市民活動の現場から「食のアトリエ10周年記念寮美千子講演会」。市民活動センターからのお知らせ。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』]これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(6)国際協力。</p> <p>「センター」のある日ある時。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第6号「活動団体交流まつり（カッコーフェスタ）」</p>
87号	10月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズその5「希望の発見」。作者のメッセージ、デザインコンペの説明。</p> <p>「センター」のモットー。10周年記念交流会開催のお知らせ。</p> <p>p.2 カッコーフェスタのお知らせ。第10回かながわイーパーツリユースPC寄贈プログラムの寄贈団体決定。「センター」のある日ある時。</p>

		<p>p.3 市民活動インターンシップを受け入れて。インターンシップの報告。市民活動の現場からその1「大和市地域活性化実行委員会主催プロモーションビデオ完成お披露目会」・その2「大和市芸術文化振興会主催コンサート2種」。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』] これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(7)人権擁護・平和推進。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第7号「このゆびとまれっ！（夏休み中高生ボランティア体験）」</p>
88号	11月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズその6「Where is Rabbit?」。作者のメッセージ。カッコーフェスタの案内。</p> <p>p.2~3 『大和市民活動センター設立10周年』これまでの活動の報告と記念交流会開催とパネル巡回展の案内。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』] これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(8)地域安全活動。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第8号「広報（館内・館外・Web）」</p>
89号	12月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズその7「いろんな夢があるんだねえ」。作者のメッセージ、デザインコンペの説明。「センター」のモットー。センターの大掃除と年末年始閉館のお知らせ。</p> <p>p.2 カッコーフェスタ '14の報告。イーパーツリユース PC 寄贈プログラム募集のお知らせ。</p> <p>p.3 『大和市民活動センター10周年』記念パネル巡回展のお知らせと記念交流会の報告。「センター」のある日ある時。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』] これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(9)消費者の保護。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第9号「相談事業」</p>
90号	1月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズその8「STATION」。デザインコンペの説明。「センター」のモットー。10周年記念パネル巡回展の案内。</p> <p>p.2 大和市 H27 年度市民活動推進補助金対象事業募集案内。市民活動の現場から「現在進行中の大和市協働事業」。</p> <p>p.3 出張！ボランティア総合案内所開催案内。市民活動センターの相談日。第11回イーパーツリユース PC 寄贈プログラム応募受付中。第64回共育セミナーの報告。ボランティア募集案内。「センター」のある日ある時。</p>

		<p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』] これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(10)団体支援。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第10号「施設の活用」</p>
91号	2月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズその9「夢想」。作者のメッセージ、デザインコンペの説明。「センター」のモットー。</p> <p>p.2 10周年記念パネル巡回展の案内。第11回かながわイーパーツリユースPC寄贈プログラムの今後の予定。第65回共育セミナーのお知らせ。平成27年度市民活動推進補助金申請の企画書作成の相談・説明会の報告と公開プレゼンテーションの案内。伝言板[相談日のお知らせ]。「センター」のある日ある時。</p> <p>p.3 出張！ボランティア総合案内の報告。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』] これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(11)スポーツ。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第11号「共育セミナー」</p>
92号	3月1日	<p>p.1 表紙絵：「YAMATO イラストレーションデザインコンペ」作品シリーズその10「TRY!!」。作者のメッセージ、デザインコンペの説明。「センター」のモットー。</p> <p>p.2 H27年度大和市民活動推進補助金公開プレゼンテーションのお知らせ。第11回イーパーツリユースPC寄贈プログラム審査会報告。助成金情報。伝言板[相談日のお知らせ]。「センター」のある日ある時。</p> <p>p.3 3月行事のお知らせ。ボランティア総合案内所のお知らせ。次年度協働事業「大和市民活動センター」の報告方法。</p> <p>p.4 [FM やまと『やまとっこ☆みつけた』] これから出演する団体のお知らせと、出演した団体の報告。[活動分野]シリーズ(12)福祉。編集後記。</p> <p><10年の歩み>第12号「登録団体」</p>

成果 ・紙メディアとして毎月発行し、市民活動に関する情報を提供した。

・スタッフが全員で関わることで、編集スキルが上がった。

課題 ・登録団体に配布しているが、活動実態のない団体にも送り続けている。

・月ごとに紙面構成にばらつきがあった。

今後の方針 ・送付不要の申し出を呼び掛ける。

・担当者を決め、発行する。

・投稿（記事・イラスト）を呼びかけ、紙面に反映させたい。

②ホームページの更新

実施 日々、更新を続けた。

成果 第 61 回連続共育セミナー「市民活動・NPO のいまどき『インターネット』広報事情の基礎！」（平成 26 年 1 月 29 日開催）の結果として、SNS (Facebook) による広報を開始し、情報発信力を強化することができた。これまであまり繋がりのなかった登録団体への訴求力が生まれた。Facebook の投稿はホームページ上でも見られるので、Facebook ユーザー以外の閲覧者にも同じ情報が発信できている。最近「ホームページを見た」と言って来館するボランティア活動希望者が増えている。

課題 イベントチラシ等を「センター」のホームページに掲載できることを知らない登録団体も多い。

今後の方針 もっと情報を集められるよう登録団体への PR を図り、大和市内の市民活動情報を重点的に発信していく。

③ニュースレター（Eメール）の配信

配信対象 センター登録団体・個人、大和市の関連団体・社協等、周辺都市の市民活動センター、報道・出版・放送関係機関、及び配信希望者

配信件数 Vol. 111～Vol. 122 の 12 回と臨時号を 3 回配信

配信日：4/15 5/15 6/16 7/15 8/15 9/15 10/15 11/17 12/17 1/15
2/14 3/14

臨時号：10/25（カッコーフェスタ）

11/10（10 周年記念交流会）

1/26（10 周年記念パネル巡回展）

成果 ・今年度は随時、臨時号を配信し、情報をよりタイムリーに届けられるようにした。
・HP のチラシとリンクさせた。

課題 補助金の情報などは丁寧に載せたいが、月 1 回の配信では締切のタイミングが合わないものがある。

今後の方針 登録団体の情報をより丁寧に載せていきたい。

④マスメディアの活用

内容 ・FMやまとの生番組「朝ラジ ホットスクランブル」の中で、地域の市民活動を市民に伝えるためのコーナー、「大和市民活動センターだより『やまとっこ☆みつけた』」を放送した。
・第 1・3・5 火曜日の朝 9：00 から約 1 時間にわたって、登録団体が出演して、活動紹介をした。

出演団体数 32 団体（添付資料 1 参照）

成果 センタースタッフが団体の活動の分かっていない部分を知る機会となっている。

課題 ・生放送なので、出演団体との調整に苦勞をしている。
・放送時間が 9：00～10：00 なので、仕事をしながら活動している人の出演が不可能な状況となっている。

- 今後の方針
- ・市民活動センターは「あらゆる市民活動を応援・共育する施設」なので、幅広い活動を放送を通して伝えていきたい。
 - ・企画・構成についてFM やまと協議していきたい。

⑤その他

屋外掲示板 広報紙「あの手この手」、FM やまと「やまとっこ☆みつけた」出演写真などを掲示。

館内掲示板 登録団体等のチラシの展示 (年間) 538件 695種類

- 情報コーナー
- ・広報やまと、神奈川新聞、タウンニュース大和版、リベルタ大和・相模原南部版、HIT (平田自動車発行の地域情報紙)、地域情報誌「くるず」大和版等。
 - ・市民活動に関する切り抜き記事掲示。
 - ・登録団体ファイル (希望する団体のみ過去情報のファイリング) 138団体
 - ・他市サポートセンター広報誌 (展示・ファイリング)
 - ・ボランティア情報コーナー

パソコンの開放

成果 「センター」に届くあらゆる情報を提供することができた。

課題 館内が狭いため、チラシや冊子を効果的に掲示、展示することが難しい。

今後の方針 来館者が親しみやすいような展示、掲示を行なう。

(3) 社会資源の創出及び発信

1) ボランティア機会の提供

目的 市民、中高生のボランティア活動のきっかけづくりを行う。

○夏休み中高生のボランティア体験「このゆびとまれっ！」

目的 中高生が学校の先生や家族以外の大人と出会い、社会との関わり合いの多様性を認識する。

イベント内容	日時	参加者のべ人数	ボランティアのべ人数 ()は高校生
オリエンテーション	7月18日(金) 7月24日(木)	89名	74名(60名)
引地川の掃除をする	7月27日(土) 8月23日(土)	30名	20名(15名)
ミサンガの袋詰め	7月30日(水)	26名	23名(15名)
知的障害児と遊ぶ	7月28日(月) 8月6日(水)、19日(火)	25名	6名(名)

子どもと遊ぶ	7月29日(火)、30日(水) 8月4日(月)	87名	12名(10名)
リサイクル品販売の手伝い	7月28日(月)、30日(水) 8月12日、22日、27日	16名	6名(3名)
視覚障害者と卓球をする	8月11日(月) 8月26日(月)	49名	4名(2名)
コンサートの手伝い	8月26日(火)	97名	7名(7名)
話し相手・ゲーム等の相手	7月28日(月) 8月4日(月)	19名	5名(5名)

参加者 のべ431名

成果

- ・受け入れ団体が積極的に協力するようになった。
- ・中高生のボランティアのきっかけ作りに寄与した。
- ・ボランティア体験を通して、中高生が障害者や障害児とのコミュニケーションを取れるようになった。

課題 夏休みの体験のみに終わっており、日常のボランティア活動につながらない。

今後の方針 このボランティア体験がきっかけとなり積極的にボランティア活動ができるように、相談や細かい調整を行っていく。

2) ボランティアコーディネート (添付資料2参照)

実施 毎月第2月曜日をボランティア活動相談日とした。

参加者 活動のべ人数244人 (社会人41人、高校生203人)

(4) 市民活動及び協働事業に関する相談や研修

① 共育セミナー

目的 市民、市民団体、事業者が持つ知恵、経験、技を持ち寄り、共に育ちあう場を提供する。

回数	開催日	テーマ	講師	参加者数
63	5月31日 (土)	市民活動を広げるために「活動の伝え方」に、 こだわってみよう ～クリアファイルを使って、活動を伝える～	石川美恵子	10
成果	外部セミナーに参加して学んだことを、共有しようとの試みで開催したことに、意味があった。自分たちの活動をどうしたら伝えることができるか、インパクトのある言葉を書いてクリアファイルに挟み、紙芝居のように先に進めていく手法を学んだ結果、まずは、自分たちの活動を整理することが重要であるということに気がついた。			
課題	共育セミナーのテーマの選び方が重要で、活動している人たちのニーズの把握が必要であ			

る。				
64	12月6日 (土)	想いを伝えられる企画書を作ろう ～やりたいことを言葉にしよう～	大谷(おおがい)光久	14
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・1月から始まる市民活動補助金申請書を作るのに必要なスキルが身についた。 ・企画書を作るときはパソコンによる体裁ではなく、本質的な内容が大切であることを学んだ 			
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・企画書の書き方に悩んでいるのに、なぜ講座に来ないのか、告知の課題がある。 ・1回限りの講座では参加者のスキル向上にはつながらない。 			
65	2015年 3月18日 (水)	想いを伝えるCM動画をつくろう ～感動を与え、共感を得る～	望月則男	17
成果	2014年1月のセミナー「ファンドレイジングの基礎研究(Movie Maker2.6でPR)」を基に市民活動・記録PRのメディアとして紹介できた。			
課題	個人持ち込みのパソコン(ヴァージョンの違うプログラムソフト)で講座をするのは難しかった。			

今後の方針 連続講座を視野に入れて、タイムリーな企画で開催していく。

②相談・支援

実施 毎月第4月曜日を市民活動相談日、第2・4木曜日をパソコン相談日とした。

協働事業相談 2件
 市民活動補助金相談 9件
 市民活動相談 41件
 市民活動団体支援 66件
 登録団体マッチング 19件

成果 補助金・助成金の相談、団体のマッチング、活動支援に貢献できた。

課題 相談日を設けたがニーズは相談したいときに相談したい。

今後の方針 スタッフの相談スキルの向上を図る。

○後援 ・2014芸術フェスタ 大和市芸術文化振興会

・第25回引地川かわくんだり 7月21日 引地川かわくんだり実行委員会

○協力 ・第18回公演 8月31日 劇団やまと塾

・「すてきな子育て」講演会 27年2月28日 地域家族しんちゃんハウス

(5) 市民活動促進のための施設及び設備の提供

①利用実績

来館者数 年間 【11,371名】 (前年度 10,616名) 過去累計 103,063名
登録団体 【累計 263団体】 (新規 21団体 退会 -3件)

②施設、設備、機器の利用状況

	当期計	前年度計	過去累計 (H16.11~H27.3)
会議室 (件)	607	508	4,633
(人)	5,045	4,026	
多目的ルーム (件)	79	131	894
(人)	532	815	
印刷 (件)	352	401	4,559

(添付資料3参照)

平成26年度 大和市民活動センター収支計算書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

拠点やまと

収入の部				
科目	26年度予算	実績	差額	説明
1. 市負担金	6,340,000	6,340,000	0	
2. 利用負担金	1,000,000	892,602	-107,398	印刷機収入減による
施設利用料		386,300		
①会議室		319,400		
②多目的ルーム		20,900		
③ロッカー		46,000		
機器利用料		451,546		
事業収入		54,244		
雑収入		512		
①寄付金		310		
②預金利息		202		
収入合計	7,340,000	7,232,602	-107,398	
支出の部				
科目	26年度予算	実績	差額	説明
1. 人件費	5,298,200	5,195,856	102,344	
①スタッフ賃金	4,860,800	4,895,454	-34,654	
②通勤費	392,400	295,878	96,522	
③法定保険料	45,000	4,524	40,476	労働保険 概算で支払済
2. 事業費	1,000,000	1,006,885	-6,885	
①交流・共育の促進	200,000	229,546	-29,546	10周年記念事業
②情報の収集・提供	450,000	445,834	4,166	
③社会資源の創出・発信	100,000	98,788	1,212	
④相談・研修	250,000	232,717	17,283	
3. 管理費	1,041,800	1,029,861	11,939	
①水道光熱費	330,000	387,862	-57,862	安全安心指導員(夜間)
②通信費	130,000	125,710	4,290	
③事務消耗品費	410,000	329,792	80,208	
④修繕費	50,000	11,040	38,960	
⑤保険料	45,000	42,818	2,182	賠償責任保険
⑥管理諸費	61,800	119,034	-57,234	デジカメ、クリーナー
⑦一般旅費	15,000	13,605	1,395	
支出合計	7,340,000	7,232,602	107,398	